



しあわせ信州
一人ひとりの
学びたいを叶える

Nagano Prefecture Farmers Academy

長野県農業大学校

学校案内 2027

農業のスペシャリストを育てる



教育方針

理論と実技を同時に学ぶ実践型の教育により農業技術の高度化・経営の専門化 に対応する知識、技術を修得させるとともに、自ら目標やテーマを定めて行う模擬経営・プロジェクト学習並びに寮生活等により他者との協調・自己の確立等 の社会性を涵養し、次代の農業・農村を担う優れた人材の養成を目指します。

機構及び教育組織

事務局

農学部

研修部

長野県農業大学校

総合農学科

実践経営者コース

◎明確な経営目標、経営理念と幅広く高度な知識と能力を兼ね備え、即戦力となる企業的農業経営者を育成します。

入学定員	入学資格	修業年限	履修キャンパス
10名	高校卒等	2年	1年次 松代キャンパス 2年次 松代キャンパス 小諸キャンパス

◎人間力、経営力、生活力及び技術力を、実践的な講義、実習及び模擬経営を通じて研き習得します。



農業経営コース

◎農業・農村におけるリーダーとしての能力や専門的知識・技術について実践を通じて体系的に習得します。
◎専攻制（作物、野菜、花き、果樹専攻）による専門的かつ幅広い知識、技術を習得します。

入学定員	入学資格	修業年限	履修キャンパス	全寮制
40名	高校卒等	2年	松代キャンパス	全寮制

◎プロジェクト学習、先進的な農家研修において、経営理念や農業経営を実際の現場から学び習得しています。
◎全寮制のもとで自立性、協調性を高めます。



実科・研究科

◎農業の担い手として必要な知識と基本技術・先端技術について、農業関係試験場を教育の場として実践的に習得します。

区分	定員	入学資格	修業年限	選択コース	履修キャンパス
実科	50名	高校卒等	1年	果樹実科 / 研究科 野菜花き実科 / 研究科	果樹試験場(須坂市) 野菜花き試験場(塩尻市)
研究科	50名	実科卒又は短期大学卒等	1年	畜産実科 / 研究科 南信農業実科 / 研究科	畜産試験場(塩尻市) 南信農業試験場(高森町)



研修部 (小諸キャンパス)

◎県内で農業を始めたいと考えている方などを対象に、農作業体験や技術習得、農業機械の安全で効率的な操作技術の習得などの研修を実施しています。

新規就農里親前基礎研修、新規就農里親研修、農業機械利用技能研修(大特、けん引等)



詳細は
4P

詳細は
6P

詳細は
8P

信州農業のトップランナーを養成

総合農学科

実践経営者コース

修業年限2年 募集定員／10人

卒業後、すぐに信州で稼げる農業経営者を養成します！

個々の学生の将来ビジョンにあわせてオーダーメイド教育

就農までを手厚くサポート(就農計画づくり、農地確保等)

イメージ

長野県の特産品目(りんご、ぶどう、葉茎菜類等)で就農し、所得拡大、農産物加工や観光農園などの6次産業化を進め、経営を多角化

特色

- ◆1学年10人定員の少人数で、ゼミナール等による実践的で定着度の高い授業を実施します。
- ◆各分野の第一人者による高度な講義を実施します。
- ◆経験豊富な教授が農業技術の講義と技術指導を実施します。
- ◆延べ100日にわたって先進的農家での実習を行います。
- ◆一定規模で生産から販売、収支分析まで、おおよそ1年間にわたる実践的な模擬経営や農業実習を行います。
- ◆専門のスタッフが学生と一緒に活動し、経営計画づくり、農地確保、地元との調整など、就農・独立に向けた支援を行います。

講義

人間力

国際関係論、コミュニケーション論、農村リーダーシップ論、国際文化論 等

経営力

経営戦略論、起業チャレンジ論、農業経営会計・ファイナンス、経営組織論、農産物マーケティング論、農業経営論、消費者行動論、アグリビジネス論 等

生活力

農村社会論、セーフティマネジメント論、農畜産物加工学

技術力

作物栽培論(作物・野菜・花き・果樹)、植物生理・栽培論入門、土壌肥料論、スマート農業論 等

実習

1年次

- 作物栽培論実習(校内のほ場利用)
- 農業経営体験実習(県内先進農家で100日の体験)
- 農産物マーケティング実習(流通業者等で8日間の体験)

2年次

- 農業経営実習(模擬経営又は長期農業経営体実習)

取得可能な資格・免許

- 農業簿記検定
- 大型特殊自動車免許(農耕車限定)
- 車両系建設機械運転技能資格
- フォークリフト運転技能資格
- けん引免許(農耕車)
- 小型移動式クレーン運転技能資格(つり上げ荷重1トン以上5トン未満)
- 玉掛け技能資格(つり上げ荷重1トン以上のクレーン等)

卒業

- 就農希望地探索・新規参入交渉・農地貸借等手続
- 遊休施設、農業機械選定等
- 利用可能な農地への改善等

就農

- ・親元の農業経営に参画し、経営継承をする。
- ・独立し、農業経営を営む。
- ・農業法人等に就職し、独立農業経営を目指す。
- ・園芸、加工・直売等新部門を立ち上げる。

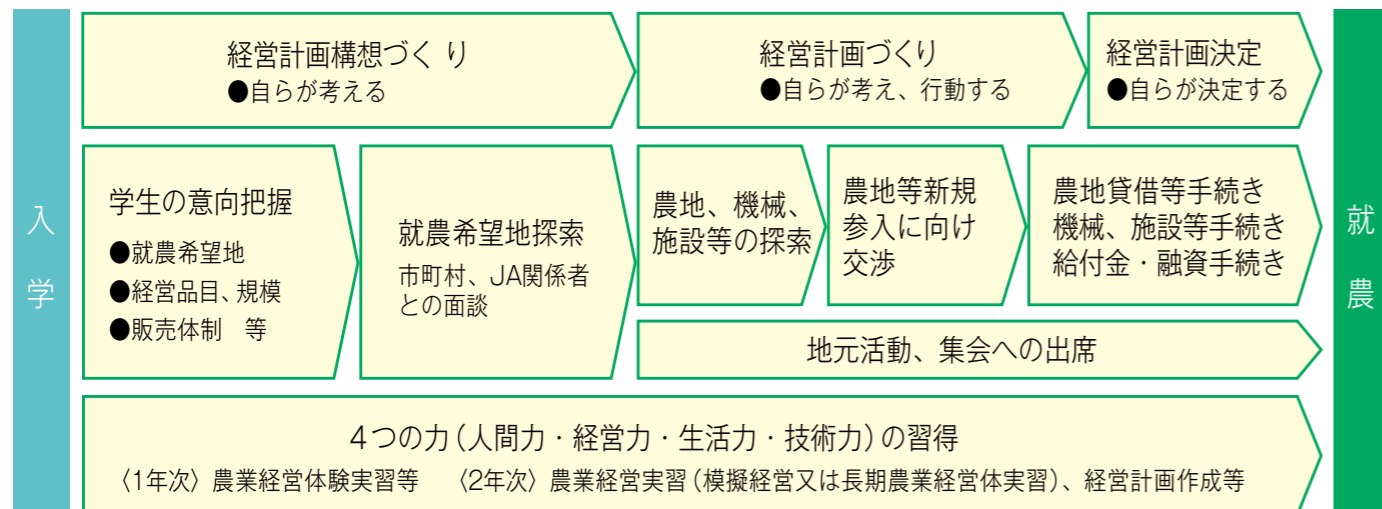
マーケットインの生産・流通・販売、規模拡大、多角化を進め企業の経営体へ発展

実践経営者コース

就農までを手厚くサポート

学生が1年次より行う、校内及び就農希望地での"就農計画づくり"を、就農支援スタッフとコース担当教授が支援します。

また、経営開始に向けた、地元との調整や交渉、手続きなどを支援し、卒業後スムーズに就農できるよう強力にサポートします。



卒業生メッセージ

Sさん

令和6年度卒業
親元就農

実家は長野市で果樹生産を行う専業農家であり、今年卒業して就農しました。幼少期から「いずれは農家になる」と漠然と考えていましたが、大学時代と5年間の社会人経験を経て、「私も農業をやりたい」という気持ちが強まり、「やるからには本気で学んでから就農しよう」と考え当コースに入校しました。

2年間の学びは、入学前の私の想像以上に充実したものでした。共に就農を目指す仲間と学べる環境は、「そんな考え方もあるのか!」と多くの刺激を受けることができます。多彩な講師陣による授業は、農業生産と農園経営におけるノウハウを学ぶことができるのはもちろん、先生方とのやりとりを通じて多くの発見があります。

「農業は現場での学びと実践が重要」1年次の100日間研修や先輩農家の講義等では分からないことを即質問でき、2年次の模擬経営実習では学んだ内容を即実践することができます。

「農業は常に学び続けることが重要」その基礎を身につけ、それを実践できる環境がここにはあります。私もここで学びを存分に活かし、一経営者として頑張っていきます。



Fさん

令和7年度卒業
親元就農

農業をしたいと思ったきっかけは、農業を営んでいる祖父の手伝いからでした。植物が成長していく姿や、大自然の中で強く生きる植物に魅力を感じたからです。しかし、農業に必要なことが不足していたため、技術や知識を深く学べる実践経営者コースへ入学しました。

1年目は先進農家さんへの100日研修があります。研修では、栽培技術や販売、農業とは何たるかを学ぶことができる他、従業員さんの農園への満足度が高い秘訣も学ぶことができます。2年目では、研修を活かし模擬経営を行います。ここでは、栽培・販売・経営の一連の流れや、販売時にお客さんと話すことで顧客のニーズを知ることができます。また、自身の強みや農業に対する考えの甘さを知る良い機会となったことから、実践経営者コースに入学して良かったと感じました。

卒業後は、木島平村で農業を営んでいる祖父のもとへ親元就農という形で就農しました。祖父から技術や知識を学び、自身の農産物を食べ「おいしい」と言ってもらえるよう試行錯誤していきたいです。また、農業大学の授業から得た知識や技術、この2年間で気づいた自身の長所を活かし地域のひとと協力をし木島平村を盛り上げていきたいです。



農業・農村を担う幅広い人材を養成

総合農学科

農業経営コース

修業年限2年：作物・野菜・花き・果樹専攻
募集定員／40人

体系的教育で、次代の農業・農村を担う人材を養成します！

- 1 専攻制
- 2 プロジェクト学習
- 3 寮生活

次代を担う人材

特色

- ◆農業・農村におけるリーダーとしての能力や専門的知識・技術を実践を通じて習得します。
- ◆専攻制により専門的かつ幅広い知識・技術を習得します。
- ◆自らテーマを定めるプロジェクト学習や先進的な農家での研修で農業経営の理念と実際を習得します。
- ◆全寮制のもとで、自立性・協調性を高めます。

講義

農業政策、農業経営学、農産物マーケティング論、農業簿記、農村社会学、農業生産工程管理学、スマート農業論、農業薬剤論、環境保全論、生物学、土壌肥料学、植物防疫学、農業団体論、農業気象学、農業土木学、作物・畜産・野菜・花き・果樹総論及び各論 等

実習

現地体験実習（1年次、延べ45日間）、専攻実習、農産物マーケティング実習、プロジェクト実習 等

取得可能な資格・免許

- 農業簿記検定
- 大型特殊自動車免許（農耕車限定）
- 車両系建設機械運転技能資格
- フォークリフト運転技能資格
- けん引免許（農耕車）
- 毒物劇物取扱者
- 危険物取扱者
- 小型移動式クレーン運転技能資格（つり上げ荷重1トン以上5トン未満）
- 玉掛け技能資格（つり上げ荷重1トン以上のクレーン等）
- ガス溶接技能資格
- アーク溶接技能資格
- 高所作業車、伐木等業務（チェーンソー）

卒業

○「専門士」の称号

就業先

親元就農、農業生産法人就農、農業協同組合、農業団体、農業関連企業（農業機械、農業資材、卸売市場、生花販売等）、公務員、その他

進学（編入）先

4年制大学農学部等（3年次編入）

コースのカリキュラム

将来に活かせる力を身につける



小諸市にある研修部で大型特殊自動車（農耕車限定）の免許を取得します。1年生の必修単位です。この他フォークリフト運転技能資格、クレーン・玉掛け技能資格等取得のための実習を松代キャンパスで受けられます。

最先端の技能と知識を学び取る



主要農機メーカー4社と協定を結んで、年数回、各社の最新の農業機械を用いた実習や農作業安全教育を行っています。

消費者と交流し、ニーズを学ぶ



毎年11月に当校で生産した農産物を販売したり、専攻研究の発表を行う農大祭は、大勢のお客様でにぎわいます。また、8月から10月の間には、授業の一環で全4回「のうだい屋」を開店し、学生が農産物を直売し、こちらも好評を得ています。農大祭では、「農大うどん」、「農大みそ」などオリジナル製品の販売も行っています。

優れた経営者と出会い、自らの進むべき道を選択



就農の一形態である農業法人等への就農を進めるため、相談会を実施します。ブースごとに農業法人から概要説明を受けるとともに、個別相談を行い、卒業後の進路を決める参考にします。

実践体験による課題解決、成果をかたちに



プロジェクト学習は当校の実践型教育の三本柱のひとつ、4年制大学の卒業論文に当たります。学生一人一人が自らテーマを考え、農作物の栽培管理など「実践」を通じて得られた研究成果を発表します。令和7年度は、関東ブロック大会で最優秀賞に選ばれ、全国農業大学校プロジェクト発表会・意見発表会に出場しました。

卒業生メッセージ

Sさん

令和2年度卒業 作物専攻
就職先：JA上伊那

早いもので、農業大学校を卒業してから4年が過ぎました。私は地元上伊那のJAで、営農技術員として農家への技術指導やいろいろな相談に乗っています。早く皆様の役に立てるようになりたいと、勉強や思考を凝らす毎日です。

農業大学校で学んだことや経験したことは、今の仕事や生活のしっかりした土台になっています。座学では知識は

もとより、長野県の北信から南信まで知り尽くしている先生方の経験談も聞けたりしておもしろかったのを覚えています。実習では、専攻ごとに分かれて実践的な内容を学びました。私は作物専攻だったので、圃場管理しながらトラクターやコンバインを乗り回して一連の操作を覚えたりしました。そして寮生活で得た仲間や他人と暮らす経験は今でも私を支えています。

長野県で農業を学び、農業を盛り上げていけるように、いっしょにがんばりませんか？

Nさん

令和4年度卒業 花き専攻
就職先：長野県

農家さんを助けたい！その一心で農業大学校に進学することを決めました。私は高校在学中に農家さんと直接お話する機会があり、その時に後継者不足などにより大変な思いをしていることを初めて知りました。農家さんの為に何かしたい、その為にはまず自分が農業を知ることから始めようと思い入学しました。

農業大学校は、全寮制で寮生活はとても緊張しましたが、生活し始めてすぐにめちゃくちゃ楽しいじゃん！と思うようになりました。他人と生活するうえで配慮も必要などころはありましたが、暑い中農作業をした後にアイスを食べに行ったり、冬は鍋パーティーしたりとそれ以上に楽しい日々でした！

今は、農業大学校で学んだことを活かしながら県職員として働いています。私の同級生も様々な分野で活躍しており、農業大学校で学んだことはきっと人生の選択肢を広げてくれるはずです。農業で活躍する仲間と一緒に作りましょう！

実習重視で即戦力を養成

実科・研究科

修業年限1年

募集定員 実科合計50人 研究科合計50人

充実した実習カリキュラムで知識と技術を身につけ、
農業の即戦力となる人材を養成します！

試験場を学びの場に。

果樹試験場(須坂市)、野菜花き試験場(塩尻市)、畜産試験場(塩尻市)、南信農業試験場(高森町)の県下4試験場に実科・研究科が併設設置されています。試験場職員が講義・実習を直接指導し、基礎から最新の知識と技術を習得することができます。

特色

- ◆実科で1年間、引き続き研究科で1年間の2年間学ぶことができます。
- ◆実科では、試験場の研究員や職員の指導により、基礎的な知識と技術を習得し、研究科では、研究員の指導により専攻研究を行い、高度で先進的な知識と技術を習得します。

講義

実科

- 果樹実科 園芸汎論、果樹園芸学総論 等
- 野菜花き実科 野菜園芸学、花き園芸学 等
- 畜産実科 畜産経営経済論、家畜各論 等
- 南信農業実科 果樹栽培学(基本編) 等

研究科

- 果樹研究科 果樹栽培管理論、果樹品種論 等
- 野菜花き研究科 野菜・花き各論 等
- 畜産研究科 畜産経営学、家畜飼養学 等
- 南信農業研究科 果樹栽培学(実践編) 等

実習

試験場施設を活用しての実習

取得可能な資格・免許

- 大型特殊自動車免許(農耕車限定)
- 車両系建設機械運転技能資格
- フォークリフト運転技能資格
- けん引免許(農耕車)*
- 毒物劇物取扱者*
- 危険物取扱者*等
- 家畜人工授精師*

※学科により異なります。

卒業

就業先

親元就農、農業生産法人就農、農協、農業団体、農業関連企業、(農業機械・農業資材卸売市場等)、公務員、その他

進学先

研究科

果樹実科・研究科(須坂市)

長野県では、多様な立地条件を生かして、りんご、ぶどう、ももなどを中心に多彩な果実生産が行われています。果樹実科・研究科では未来の果樹産業を担う後継者を育成しています。

*学生寮(五岳寮)があります。



ぶどう房づくり

畜産実科・研究科(塩尻市)

「信州プレミアム牛肉」「信州黄金シャモ」などブランド畜産品を筆頭に、本県畜産業の生産・振興を支える畜産試験場をフィールドに、家畜の飼養管理から自給飼料の栽培まで、明日の畜産業の担い手として必要な知識と技術を実践的に学び、関連する資格も取得します。 *学生寮(竜神寮)があります。



家畜人工授精師養成講習会

野菜花き実科・研究科(塩尻市)

レタス、白菜等の高原野菜から、トマト、花き等の施設園芸まで様々な研究に取り組む野菜花き試験場。

併設の実科・研究科では、野菜・花き・畑作物(大豆・そば)の栽培に必要な基礎知識と実践的な技術が学べます。



マルチャー操作実習

南信農業実科・研究科(高森町)

南信地域の主力品目である日本なしや特産「市田柿」などの果樹栽培をはじめ病害虫防除、土壌肥料についての基礎的な技術と知識を習得します。「なし」「かき」の生産を志す人にとって最高のキャンパスです。



なしの人工授粉

卒業生メッセージ

Tさん 令和6年度卒業 果樹研究科 親元就農

実家はりんご農家でしたが、学生時代は部活動に没頭したため手伝いができず、就職も農業とは無縁の分野に進みました。しかし、コロナ禍を機に実家を継ぐことを決め、就農前に基礎を身に付けたいと考え、果樹実科・研究科へ入学しました。同期は年齢も経歴も様々でしたが、果樹農家を目指す仲間がほとんどだったため、「果樹」という共通の話題や実習・行事を経て仲を深めることができました。実習では、教科書だけでは分からない作業のコツやタイミングなど、実践的な技術を学ぶことができました。また、研究科では病気の分野を選択し、様々な病気や農業の効き目など、研究機関併設の学校だからこその知識を学ぶことができました。しかしながら、実際に就農してみると学んだ知識だけでは解決できないことも多く、相談できる研究員の方々や仲間との繋がりができたことが、最大のメリットだったのではとリアルタイムで感じています。果樹栽培に興味がある方は、ぜひ見学に行ってみてください。

Yさん 令和4年度卒業 野菜花き研究科 独立・自営就農

家族で1ターンした私はいつしか就農を目指すこととなり、研修先として野菜花き実科で1年、研究科で1年、ママさん農大生としてお世話になりました。実際の農家で研修という選択肢もありましたが、個人的には農大を選んでよかったと思っています。理由として、自分の中にある疑問や課題について、様々な分野の専門的な知識を持つ職員さんに直接質問ができる環境があること。さらに、職員さんたちの研究を間近で見たり、先進地視察等で最先端の技術を知ることでもできます。「農業農村支援センター」での職務経験がある方もいるので、新規就農のリアルな課題なども聞くことができました。自分に知識があつたらもっと具体的な質問ができたのになあ。なんて私みたいにならないように、日々の学習や情報収集に努めてください。きっと有意義な時間となるはずですよ。

Tさん 令和6年度卒業 畜産研究科 雇用就農

私は農業高校出身ですが、主に水稻や経済について学んできました。畜産には、高校生の時に農業インターンシップへ参加したことで興味を持ち、より深く学び、将来は牧場を開きたいと思い、長野県農業大学校畜産実科・研究科に入学しました。畜産の知識や技術はほぼゼロ状態で入学したので、最初は講義や実習についていけるか不安でした。しかし、仲間を支えられ、何でも教えてくださいと研究員さん、現場の方々から丁寧にサポートしていただき、自然と知識や技術を身につけることができました。また、家畜人工授精師をはじめとする多くの資格や免許を取得することもできました。私は冬だけでない通年リゾート化の一環として、ハクノリ(白馬乗鞍)で夏のゲレンデを利用した観光牧場を開き、そこでの畜産物をすぐ隣のレストランで提供するという事業に取り組んでいます。農業には1次産業を担うだけでない魅力がたくさんあると思います。少しでも興味があれば、ぜひ農業大学校畜産実科へ見学に来てください。

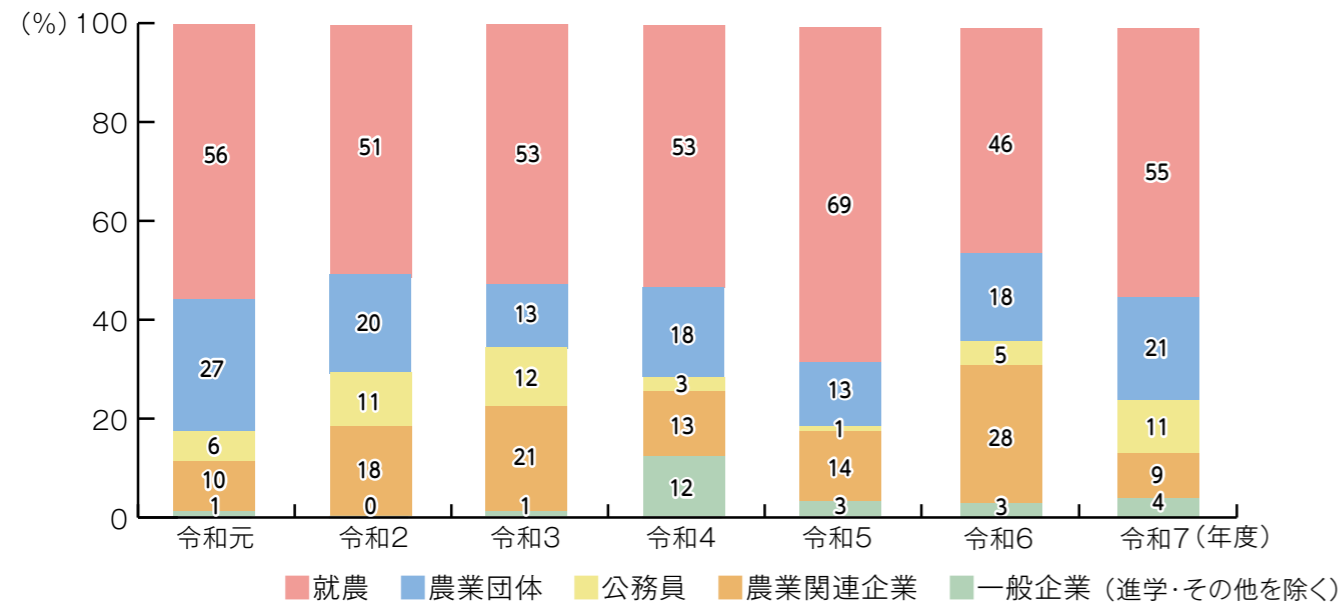
Yさん 令和6年度卒業 南信農業研究科 独立・自営就農

私は実家の果樹園を継ぐため、南信農業研究科で農業の基礎を学びました。両親の高齢化に伴い、仕事を辞めて本格的に就農する前に、どうしても果樹の知識と技術を習得しておきたかったからです。研究科では、なしやかきの栽培技術を座学だけでなく幅広い実習を通して実践的に学び、先進農家研修で地域の優れた農家から直接指導を受ける機会も得られました。専門的な知識を持つ職員に気軽に質問できる環境も心強かったです。農業未経験者でも農業技術検定などの資格取得を通じて、体系的に学ぶことができます。私も在学中にフォークリフトなどの資格を取得し、これも将来の就農に役立つと確信しています。研究科で学んだ「基本」は、就農後の大きな土台となっています。理想的な果樹園は少ないですが、基本を理解しているからこそ、自分の園地に合った改善策を考えられます。実践的な学びが得られる南信農業実科・研究科は、就農を目指す方に最適な学び舎です。

卒業生の進路

就農のほか農業協同組合や農業関連企業など、農業大学校で学んだことを活かせる職場へ数多くの卒業生が就職しています。

◆卒業生の進路(農業大学校全体)



◆就農の内訳(2023~25年度 総合農学科)

【自家農業／11人】

【農業法人等／38人】

井上寅雄農園(佐久市)2人、グリーンノーツ(佐久市)2人、アマリファーム(小諸市)、布引いちご園(小諸市)、アグレス(南牧村)、JA信州うえだファーム(上田市)、永井農園(東御市)2人、ベルグアース(長野農場 東御市)、ファンキーシャトー(青木村)、アスパラマル(長和町)、ハケ岳みらい菜園(富士見町)、ゆいにしはる(伊那市)、むぎわらぼうし(松本市)2人、ホスピタル朝日(朝日村)2人、白馬農場(白馬村)、そりまち農園(須坂市)、ケーアイオギワラ(中野市)、ぶどうの沢乃園(中野市)、フレッシュファクトリー(中野市)、帯刀りんご農園(安曇野市)、竹内農園(長野市)、林業笠原造園(長野市)、太田農園(須坂市)、くりのみ園(須坂市)、後藤農園(須坂市)2人、沢の園(須坂市)、くりのみ園(小布施町)、山下フルーツ(飯綱町)、I'S farm(中野市)、大平園芸(富山県)、泰栄農研(富山県)、NELF(奈良県)

◆就職の内訳(2023~25年度 総合農学科)

【公務員／6人】

国、長野県4人、川上村

【農協／20人】

信州うえだ2人、上伊那2人、みなみ信州3人、松本ハイランド、あづみ、JA全農長野野菜種苗センター(中川村)、グリーン長野4人、ながの3人、中野市、氷見市(富山県)、金沢市(石川県)

【農業団体／6人】

長野県土地改良事業連合会2人、長野県農業会議、長野県農業開発公社、長野森林組合、NOSAIながの

【農業関連企業／28人】

アグロ信州(上田市)、伊藤商会(上田市)、上小森林組合(上田市)、シモエダ(飯田市)、トマツ本店(飯田市)2人、関東甲信クボタ(松本市)3人、信州ミルクランド(松本市)、サカタのタネ三郷試験地(安曇野市)2人、R&Cながの(長野市)、キセキ関東甲信越(長野市)、海野薬品(長野市)、長野牛乳(長野市)、長野県A・コープ(長野市)7人、広田産業(須坂市)、マルコム(長野市)、デイリーフーズ(坂城町)、ヤンマーアグリジャパン関東甲信越支社(県内)2人

【一般企業／5人】

美勢商事(塩尻市)、オリオン精工(須坂市)、WashiON(千曲市)、カインズ(茨城県)、富山環境整備(富山県)

◆進学(編入)(2023~25年度 総合農学科)

東京農業大学2人、筑波大学

授業料・諸経費

○授業料・諸経費

(1)授業料等

区分	授業料	入学料	受験料
総合農学科	年額 118,800円	5,650円	2,200円
実科及び研究科	年額 42,000円	5,650円	2,200円

※経済的理由等により授業料を納入することが困難な場合には、授業料の減免制度があります。

(2)諸経費(総合農学科 令和8年度)

区分		教材実習費 寮運営費	教科書、資格試験、 現地研修等	食費 個人経費	後援会、同窓会	合計	
1学年	実践経営者コース	入寮	170,000円	331,000円	269,000円	60,000円	830,000円
		通学	20,000円	331,000円	9,000円	60,000円	420,000円
農業経営コース		185,000円	399,000円	306,000円	60,000円	950,000円	
2学年	実践経営者コース	入寮	180,000円	218,000円	272,000円	60,000円	730,000円
		通学	30,000円	218,000円	12,000円	60,000円	320,000円
農業経営コース		185,000円	339,000円	336,000円	60,000円	920,000円	

※諸経費は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

○入学試験スケジュール

(1)総合農学科 実践経営者コース

[修業年限2年 募集人員10人]

区分	願書受付期間	試験日	合格発表
一般 入学試験	第1回	令和8年10月19日(月)~令和8年11月2日(月)	令和8年11月18日(水) 令和8年11月26日(木)
	第2回	令和8年12月4日(金)~令和8年12月18日(金)	令和9年1月7日(木) 令和9年1月15日(金)
	第3回	令和9年1月18日(月)~令和9年2月1日(月)	令和9年2月17日(水) 令和9年2月25日(木)

(2)総合農学科 農業経営コース

[修業年限2年 募集人員40人]

区分	願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入学試験	令和8年9月25日(金)~令和8年10月9日(金)	令和8年10月28日(水)	令和8年11月4日(水)
一般 入学試験	前期	令和8年11月16日(月)~令和8年11月30日(月)	令和8年12月15日(火) 令和8年12月23日(水)
	後期	令和9年1月6日(水)~令和9年1月20日(水)	令和9年2月4日(木) 令和9年2月12日(金)

※一般入学試験前期日程試験終了時の合格者数により、一般入学試験後期日程試験を実施しないことがあります。
一般入学試験後期日程試験を実施しない場合は、本校ホームページに掲載するとともに、県内の高等学校等に通知します。

(3)実科・研究科

[修業年限各1年 募集人員実科合計50人 研究科合計50人]

区分	願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入学試験	令和8年9月25日(金)~令和8年10月9日(金)	令和8年10月28日(水)	令和8年11月4日(水)
一般 入学試験	前期	令和8年11月16日(月)~令和8年11月30日(月)	令和8年12月15日(火) 令和8年12月23日(水)
	後期	令和9年1月6日(水)~令和9年1月20日(水)	令和9年2月4日(木) 令和9年2月12日(金)

○学資金貸与

経済的理由により修学困難な学生には、学資金が貸与される制度があります。

●総合農学科:日本学生支援機構、母子父子寡婦福祉資金、農業大学校学生育英会(同窓会) ●実科・研究科:日本学生支援機構、母子父子寡婦福祉資金

○交付金等

新規就農者育成総合対策(就農準備資金) 要件を満たせば在学中、交付金を受けることができます。

●給付額年間151.25万円(前年の世帯所得が原則600万円未満の場合) ●最長2年間

新規就農者育成総合対策(経営開始資金) 卒業後、独立・自営就農をする場合には、要件を満たせば交付金を受けることができます。

●給付額年間165万円(前年の世帯所得が原則600万円未満の場合) ●最長3年間

Q:農家出身ではありませんが、入学はできますか?

実家が農家でなくとも入学可能です。例年、入学生の約6割が非農家出身です。農業初心者でも安心して学べますので、農業に興味・関心がある方、将来農業関連の仕事に就きたい方の入学をお待ちしています。

Q:受験を考えているのですが、学校の見学はできますか?

学生、保護者等を対象に、春と夏にオープンキャンパスを実施しています。また、毎月第2、第4日曜日に「サンデーオープンキャンパス」を開催し、約1時間程度、大学の概要・教育内容の説明及び校内見学を行っています。(いずれも事前に申込みが必要です。)

Q:受験したいのですが、どのような手続きが必要ですか?

入学願書等は、長野県農業大学校、県内10地域振興局、高等学校等にあります。郵送を希望される場合は、直接、農業大学校事務局(電話：026-278-5211)までご連絡ください。

Q:就職率(就農含む)はどのくらいですか?

学生一人一人に寄り添った就職支援により、就職率は近年ほぼ100%です。

Q:就職サポートはどのようなことをしていますか?

カリキュラムの中にインターンシップを取り入れており、希望の職場を体験することができます。また、就農支援プログラムにより、学生一人一人の希望にそった就農支援を行っています。



農大祭



産地視察研修

Campus Life

キャンパスライフ



現地体験実習

農家・農業法人において45日間にわたって農業経営の実態を体験する、農大の特徴を象徴するプログラム

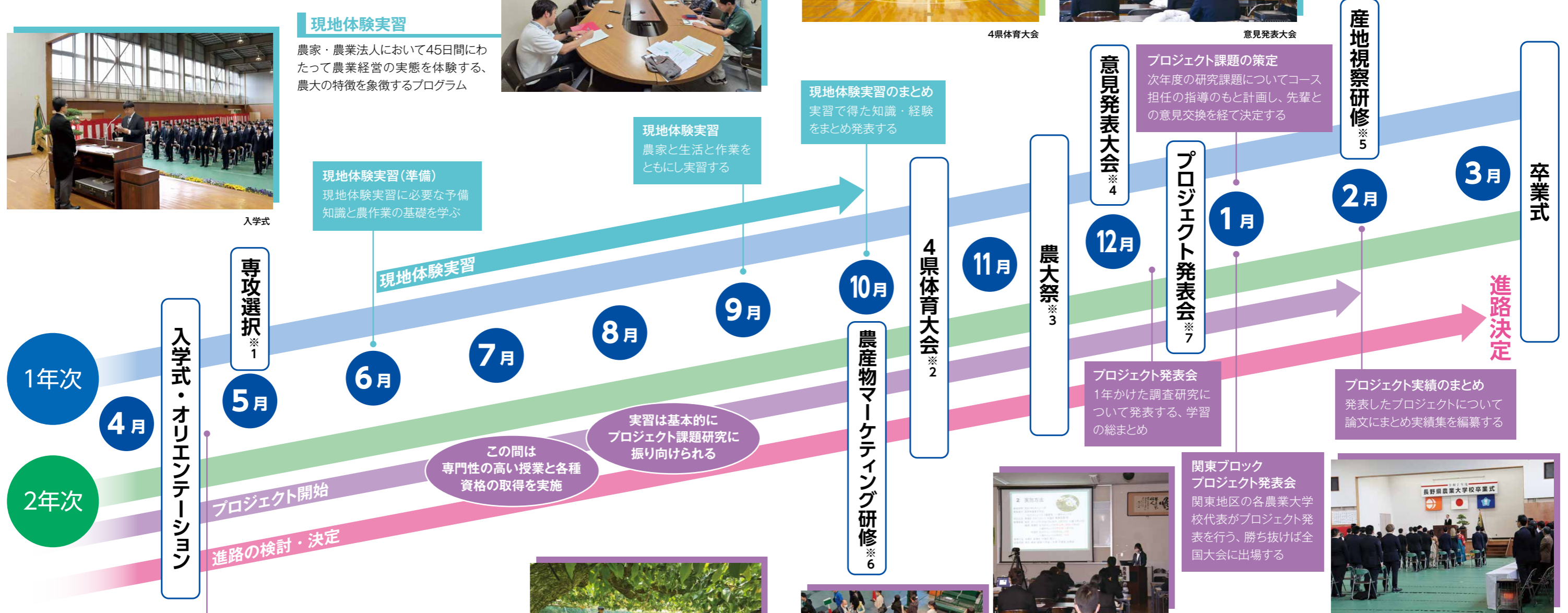


入学式

現地体験実習(準備)
現地体験実習に必要な予備知識と農作業の基礎を学ぶ

現地体験実習
農家と生活と作業をともにし実習する

現地体験実習のまとめ
実習で得た知識・経験をまとめ発表する



1年次
4月
入学式・オリエンテーション

5月
専攻選択 ※1

6月
プロジェクト開始

7月

8月
この間は専門性の高い授業と各種資格の取得を実施

9月
実習は基本的にプロジェクト課題研究に振り向けられる

10月
農産物マーケティング研修 ※6

11月
4県体育大会 ※2

12月
農大祭 ※3
意見発表大会 ※4

1月
プロジェクト発表会 ※7

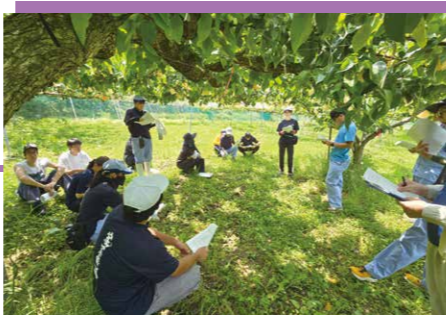
2月
産地視察研修 ※5

3月
卒業式

進路決定

プロジェクト開始
2年次スタート
計画したプロジェクト研究を実践する

プロジェクト実習
1年次に学んだことをもとに自ら課題を設定し、計画を立てて作物を栽培し調査研究を行う、就農・就農後の課題解決力を育むことが狙い



農産物マーケティング研修



プロジェクト発表会

関東ブロックプロジェクト発表会
関東地区の各農業大学校代表がプロジェクト発表を行う、勝ち抜けは全国大会に出場する



卒業式

- ※1 作物・野菜・花き・果樹から専攻を選択する
- ※2 新潟・長野・群馬・埼玉の農業大学校のスポーツ交流大会
- ※3 農大最大のイベント 1年の取組に感謝するとともに、農作物を一般の方対象に直売する。プロジェクト研究のポスター展示も行う。
- ※4 1年次の総まとめとして、農業・農村・将来等に関する意見を発表する
- ※5 県外の農業情勢について視察研修を行う(令和7年度は九州地区3泊4日)
- ※6 農産物販売について市場や流通現場を訪ね研修する(令和7年度は東京ほか2泊3日)
- ※7 プロジェクト学習の研究結果をまとめ発表する

総合農学科の施設等案内



大学校 校舎 正面玄関

総合農学科は長野市松代町大室にあります。大学校は、山々に抱かれ、校内には古墳も点在し、校舎北西に広大なほ場が広がります。

全寮制で、集団生活をしながら切磋琢磨する経験は一生のものとなります。学生寮「自啓寮」は冷暖房、インターネット完備で快適な生活を提供します。



施設と農場



実習用トラクター



総合管理棟 会議室



ハウス



総合管理棟

寮について

Q:学生寮はどこなところですか？

平成27年4月に新設された建物です。寮は男子寮・女子寮に分かれています。全室個室(100部屋)です。食堂は男女共用で食事以外の時間はラウンジとしても利用できますし、共有スペースには無線LANが整備されています。玄関はオートロックになっており、安全性にも配慮されています。管理人はいませんが、学生自治会が組織されており、在寮生で役割分担して運営されています。



学生寮「自啓寮」寮全景

Q:なぜ、全寮制(農業経営コース)なのですか？

寮生活を通じて、他者との協調、自己の確立等の社会性を涵養するために全寮制としています。なお、寮は学生自治会により運営されています。



食堂

Q:寮で食事の提供はありますか？

平日は朝食、昼食、夕食が提供されます(月曜日の朝食、金曜日の夕食はなし)。土日祝日は食事の提供はありませんが、共用のミニキッチンでの調理が可能です。



ミニキッチン



浴室



ランドリー

トイレ、風呂、ランドリー、ミニキッチン等は男女別の共用となっています。



個室

エアコンが完備され、有線LANコンセントも整備されています。

キャンパス案内



事務局・総合農学科



畜産実科・研究科
(畜産試験場に併設)



野菜花き実科・研究科
(野菜花き試験場に併設)



果樹実科・研究科
(果樹試験場に併設)



研修部



南信農業実科・研究科
(南信農業試験場に併設)



事務局 農学部	総合農学科 (実践経営者コース・農業経営コース)	〒381-1211 長野市松代町大室3700 E-mail:nogyodai@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/nogyodai/index.html	TEL 026-278-5211 FAX 026-261-2121
	果樹実科・研究科	〒382-0901 須坂市大字小原492果樹試験場内 E-mail:nogyodai-kaju@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/kajushiken/shisetsu/nogyodaigaku/index.html	TEL 026-246-2415 FAX 026-251-2357
	野菜花き実科・研究科	〒399-6461 塩尻市大字宗賀字床尾1066-1野菜花き試験場内 E-mail:nogyodai-yasaikaki@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/yasaikaki/jikkakenkyuukaintro.html	TEL 0263-52-1148 FAX 0263-54-6340
	畜産実科・研究科	〒399-0711 塩尻市大字片丘10931-1畜産試験場内 E-mail:chikusanshiken@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/chikusanshiken/soshiki/kenkyuka.html	TEL 0263-52-1188 FAX 0263-51-1316
	南信農業実科・研究科	〒399-3103 下伊那郡高森町下市田2476南信農業試験場内 E-mail:nannoshiken@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/nannoshiken/soshiki/noudaibosyuu.html	TEL 0265-35-2240 FAX 0265-35-4887
	研修部	〒384-0807 小諸市大字山浦4857-1 E-mail:nodaikomoro@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/nogyodai/kenshubu/index.html	TEL 0267-22-0214 FAX 0267-22-0241



農大ホームページ

<http://www.nodai-nagano.ac.jp>



農大インスタグラム

https://www.instagram.com/nagano_noudai/



長野県公式ホームページ

<http://www.pref.nagano.lg.jp/nogyodai/index.html>



農業大学校松代キャンパス

〒381-1211 長野市松代町大室3700

TEL(026)278-5211 FAX(026)261-2121

Email nogyodai@pref.nagano.lg.jp